

事例に学ぶ！

地域づくり

スキルアップ

講座

各回
20名まで

地域づくり活動に必要な『人の巻き込み方』・『地域の魅力の引き出し方』・『資金の集め方や活かし方』など、地域を温めていくための秘訣を先駆的实践者から学んでいきます。今回は、魅力的なゲスト多数！ぜひご参加ください。

※各回の会場の場所は裏面にてご確認ください。

class 1



広がる、続く地域づくり活動のすすめ方
(地域づくり実践運営概論)

2022年12月17日(土)13:30～16:00〈会場〉aret [アレット]
NPO 法人とちぎユースサポーターズネットワーク 代表理事 岩井 俊宗氏

class 2



小さな島から生まれる、
持続可能な地域モデルへの挑戦

2023年1月14日(土)13:30～16:00〈会場〉aret [アレット]
※講師はオンライン登壇となります
NPO 法人おちかアイランドツーリズム協会 末永 貴幸氏

class 3



休眠預金を活用した地域づくり事例紹介

2023年1月29日(日)10:00～12:30〈会場〉aret [アレット]
一般財団法人日本民間公益活動連携機構 事務局長・総務部長 大川 昌晴氏

class 4



ワークキャンプ手法を取り入れた
チームビルディングと課題解決

2023年2月12日(日)10:00～12:30〈会場〉aret [アレット]
NPO 法人トチギ環境未来基地 理事長 塚本 竜也氏

class 5



道の駅ましこを核とした小さな拠点づくり

2023年2月25日(土)13:30～16:00〈会場〉益子町観光協会 多目的室
益子町農政課 上田 昌史氏

講師紹介



NPO 法人 とちぎユースサポーターズネットワーク 代表理事 岩井 俊宗氏

若者の力を活かして地域の課題解決・活性化を加速することを使命とし、人材育成、事業支援、組織間コーディネートを実施。アイデアから事業創出、事業拡大等の創業前から事業支援等に携わってきた経験を踏まえ、「思いつきで続かない地域づくり」と「仲間が広がり続く地域づくり」の違いは何か、活動を進めることと運営を整えることの両輪の必要性を学ぶ。加えて、地域づくり活動の創り方、運営の仕方、ボランティアコーディネーション（市民参画手法）についても紹介。令和2年度栃木県経済同友会「社会貢献活動賞」同年北村まち・ひと・しごと創生（地方創生）担当大臣視察等。

一般財団法人日本民間公益活動連携機構 事務局長・総務部長 大川 昌晴氏

行政が対応することが困難な社会の諸課題の解決を目指して、休眠預金を活用し、民間公益活動（[1] 子供及び若者の支援、[2] 日常生活を営む上で困難を有する者の支援、[3] 地域活性化等の支援）を促進する取り組みが始まっている。誰ひとり取り残すことなく未来の子ども達にサステナブルな社会を引き継ぐために、オールジャパンの体制で多様なステークホルダーと連携の下、民間の英知、創造性、革新力を結集して、社会の諸課題の解決を目指していく。休眠預金を活用した全国各地の事例を通じて、助成金の活用と実態についての理解を深める。

益子町農政課 上田 昌史氏

人口減少、農業の担い手の高齢化・後継者不足、地域経済の縮小が課題となっていた益子町。2016年にオープンした地域振興拠点施設「道の駅ましこ」では、地域資源を活用した6次産業化商品の開発・販売、地元農産物を使ったオリジナル商品の開発・製造を通し、町の課題解決に向けた取り組みを行っている。移住サポートセンターの開設や、地域コンシェルジュによる移住者への広い情報提供とワンストップ窓口（定住後のアフターサポートも）の運営、さらには、レンタサイクルの発着所にもなり観光案内・交流体験を行う。小さな拠点としての「道の駅ましこ」を核に、生産・加工・流通販売を一体的に行うことにより、新たなビジネス展開も考えている。町の事例や現地見学を通して、地域の持続可能性またその仕組みを学ぶ。

お申し込みはこちら！

お申し込みは右のQRコードから

※webサイトはこちら

⇒<https://ashikamo.media/skillup-2022/>



NPO 法人 おぢかアイランドツーリズム協会 末永 貴幸氏

長崎県五島列島の小さな島「小値賀（おぢか）島」で、観光を通して小値賀の魅力を伝えるため、小値賀のワンストップ窓口として観光案内から自然体験・民泊・古民家事業など、旅を総合的にプロデュース。民泊事業や古民家再生、自然体験事業などを通して持続可能な島づくりの実践から仕組みと取り組みを学ぶ。「豊かなむらづくり全国表彰事業」九州ブロック農林水産大臣賞、第7回オーライ！ニッポン大賞グランプリ内閣総理大臣賞、第4回JTB交流文化賞最優秀賞、毎日新聞グリーンツーリズム大賞最優秀賞、PTP（ピープルトゥピープル）アメリカ国際親善大使アンケート2年連続世界一。

NPO 法人トチギ環境未来基地 理事長 塚本 竜也氏

若者の力による豊かな里山づくり・地域づくりと社会貢献活動を通じた次世代の育成を使命の両輪とし、2010年より活動開始。ワークキャンプを柱とする活動展開により、若者、親子、企業、外国人ボランティアなど様々な参加者とともに活動を進めてきた。コロナ前は年間約2,000人の参加を得て約15haの里山を整備。持続的な里山の利活用も多様なパートナーと共に進めている。第14回オーライ！日本大賞グランプリ内閣総理大臣賞、第8回毎日地球未来賞奨励賞受賞など。参加者を活動の主体へと育成し、ともに活動できる仲間づくりについて学ぶ。

class 1・2・3・4 の場所はこちら

aret [アレット]

住所：栃木県宇都宮市西原1丁目3-4

※お車でお越しの方は、aret [アレット] の駐車場をご利用いただけます

地図はこちら⇒



class 5 の場所はこちら

益子町観光協会 多目的室

住所：栃木県芳賀郡益子町益子1591-2 益子駅舎内

※お車でお越しの方は、益子町観光協会の駐車場をご利用いただけます

地図はこちら⇒

